2 1世紀あいち福祉ビジョン及び次期ビジョンの策定について

1 2 1世紀あいち福祉ビジョンについて

本県では、平成13年3月に「21世紀あいち福祉ビジョン」を策定し、21世紀初頭における本県福祉の進むべき方向を明らかにするとともに、その目標達成を県政の最重要課題の一つとし、県民福祉の増進を図っている。

(1) 福祉ビジョンの基本的事項

計画期間

平成13年度(2001年度)~平成22年度(2010年度)の10年間

構成

ビジョン部門と実施計画部門で構成

基本目標

「自立と自己実現を支える福祉」

(2) 福祉ビジョンの推進

「福祉ビジョン」を効果的に推進するため、知事を本部長とする『21世紀あいち福祉ビジョン推進本部』及び、愛知県社会福祉審議会に『21世紀あいち福祉ビジョン専門分科会』を設置し、推進状況のフォローアップを行っている。

(3) 福祉ビジョンの5つの分野

第1分野 生涯を通じた健康づくりの推進と自立を支える福祉環境の構築

第2分野 子どもが健やかに育ち、子育てに夢をもてる、環境づくりの推進

第3分野 障害者の主体性を尊重した保健福祉サービスの確立

第4分野 高齢者が健康で生きがいをもち、安心して暮らせる社会の実現

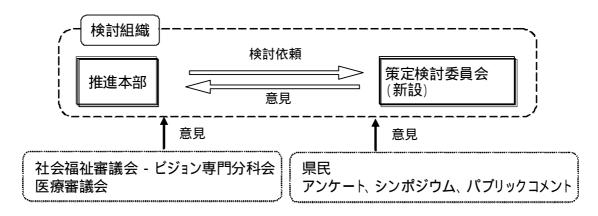
第5分野 県民が安心して利用できるサービス提供システムの構築

2 次期ビジョンの策定(案)

(1) 策定体制

- ・ 推進本部:知事を本部長とし、県の関係部局長で構成する推進本部で検討・策定
- ・ 策定検討委員会(仮称): 学識経験者、福祉・医療関係者らで構成する検討委員会 を新たに設置
 - ・社会福祉審議会および医療審議会に対して、検討状況を報告し、意見を受ける。
 - ・県政モニターアンケート、シンポジウム、パブリックコメント等により県民の意見を聴取

次期ビジョン策定体制(案)



(2) 次期ビジョン概要

- ・「21世紀あいち福祉ビジョン」の理念を継承し更に発展させ、健康福祉分野全体 を視野に入れた計画とする。
- ・ 計画期間は 5 年(県政における地域づくりの羅針盤である「新しい政策の指針」の計画期間に準拠)。
- ・ 各分野の個別計画との関係を整理

